CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

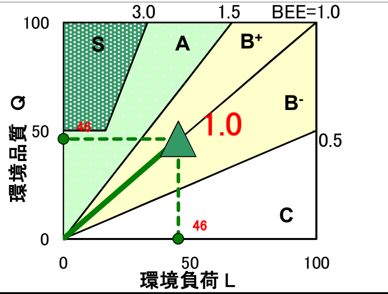
建物名称	(仮称)福岡天神北オフィスビル開発	階数	地上8F
建設地	福岡県福岡市中央区長浜1 丁目17	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	880 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2020年5月4日
敷地面積	1,754 ㎡	作成者	村上 修
建築面積	1,140 ㎡	確認日	2020年5月8日
延床面積	8,886 ㎡	確認者	中島 文晴

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

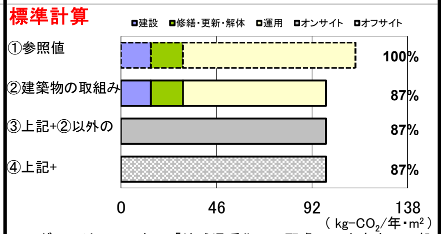
BEE =1.0 ★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★ B⁺: ★★★ B⁻: ★★ C: ★



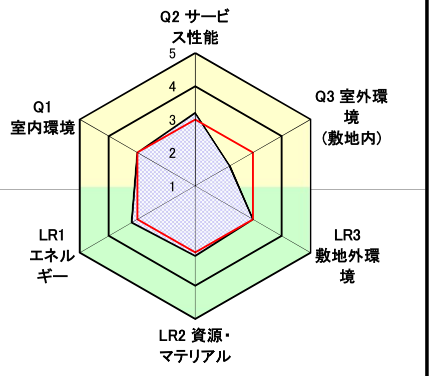
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

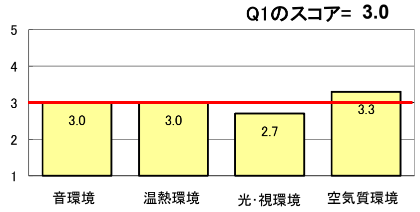
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



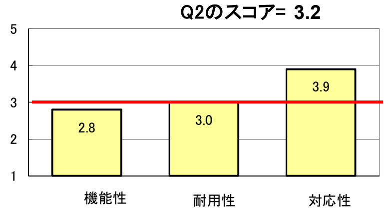
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 — Q のスコア= 2.8

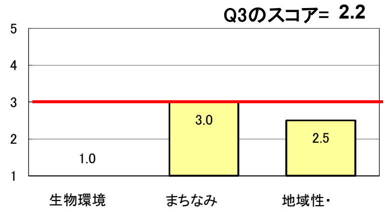
Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0



Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2

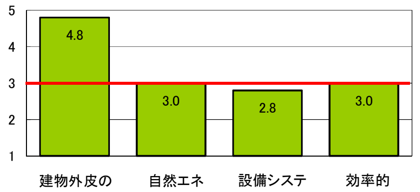


Q3 室外環境（敷地内） Q3のスコア= 2.2

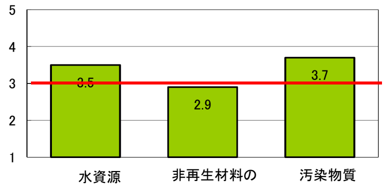


LR 環境負荷低減性 — LR のスコア= 3.1

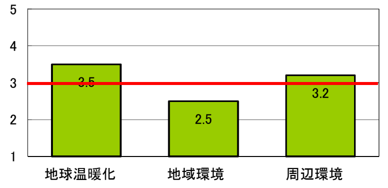
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.2



LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.1



LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0



3 設計上の配慮事項

総合

利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。

その他

特になし。

Q1 室内環境

照度が500lx以上1000lx未満。
JIS・JAS規格のＦ☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。

Q2 サービス性能

事務室の天井高2.7m以上。
主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用。
階高:4.100 m。床荷重：5000 N/㎡。

Q3 室外環境（敷地内）

特になし。

LR1 エネルギー

[BPIm] = 0.82。
[BEI][BEIm] = 0.83。

LR2 資源・マテリアル

節水コマなどに加えて、省水型機器（節水型便器など）などを用いている。雑排水等を利用している。
ODP＝0かつGWPが低い発泡剤（GWP（100年値）が１以下）を用いた断熱材等を使用している。

LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物（参照値）に対して87%。
屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策は評価する取組み表の評価ポイントの合計値が4ポイント。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される